



白河二中だより

NO. 26
2024. 10. 25
白河市立白河第二中学校
発行責任者 小野 聡

一人一人の笑顔で 最高のステージ



全校生の文化祭への思いが書かれた「ツバメ」が体育館内を飛ぶ中、開祭式では、ドラえもんやのび太君達（実行委員）によるコミカルなパフォーマンスに続き、ステージ上でビッグアートが披露されました。壮大なスケールの不死鳥に誰もが息をのみ、続いて、嘆息が漏れました。美術部が1学期から構想を練り、描いてきた素晴らしい技術や彩りに、会場の誰もが感動するとともに、合唱コンクールにも花を添えました。

與儀和桂那さんの少年の主張「やらねば何もかわらない」では本校のボランティア活動の取組を取り上げ、グラフなどを提示しながらわかりやすく思いを伝える姿は、模範となるものでした。また、スペースキャンプでの体験を岡部佑星君と坂路羽叶さんが発表し、宇宙科学の現状や日本とアメリカの文化の違いなども学ぶことができました。

総合文化部、合唱部、吹奏楽部の発表もそれぞれ工夫が凝らされ、先生方が参加したり、コラボする曲があったりするなど、保護者の皆さんにも楽しい時間を過ごしていただけたのではないのでしょうか。

そして、合唱コンクールにおいては、全ての学年、クラスがこれまでの学級での取組の全てを表現することができました。全力で取り組むこと、クラスが一つとなり努力することの大切さを誰もが感じたことでしょう。これからも、体育祭などを通してクラスの和が深まることを期待したいと思います。

今年度の紅葉祭も保護者の皆さんと、たくさんの感動を共有できたことをとても嬉しく、そして、ありがたく思います。これまでのご家庭でのご支援に感謝申し上げます。

【合唱コンクール】

	1年	2年	3年
金賞	1年3組	2年5組	3年1組
銀賞	1年1組	2年2組	3年4組
指揮者賞	下田 遼太郎	和知 陸叶	小林 和穂
伴奏者賞	増田 志歩	込田 陽菜	内山 陽斗

【新聞コンクール】

	1年	2年	3年
金賞	1年1組	2年5組	3年4組
銀賞	1年3組	2年2組	3年1組

読書の秋

「この一行に逢いにきた」、素敵な言葉ですね。

今年度の読書週間の標語ですが、皆さんも、本を読んでいて、何度も読み返す、あるいは、ずっと心に残っている一行に出逢った経験があるのではないのでしょうか。素敵な言葉や文章に出逢ったときは、心が満たされ、幸せな気分になります。また、読書は勇気や元気をもらったり、時には、リラックスしたりするのもとても効果的です。

今年度の読書週間は、10月27日（日）から11月9日（土）までの2週間です。学習もちろん大切ですが、朝の読書の時間だけでなく、家庭でも読書の時間があると気分転換にもなるのではないのでしょうか。

